

自分のパソコンをきれいにしよう(Windows 版)

1) いらないデータをゴミ箱に捨てる。

方法1 該当するデータの上で右クリックして「削除」を選択。

方法2 該当するデータの上で左クリックを押したままゴミ箱まで引っ張って行って離す。

ゴミ箱の上で右クリックし「ゴミ箱を空にする」を選択して左クリック。

「空にしますか？」と聞いてきたら「はい」を押す。

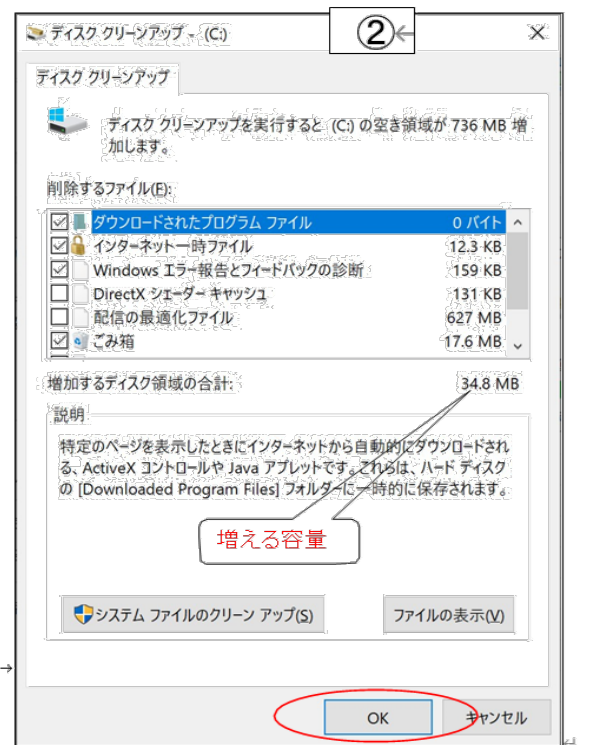
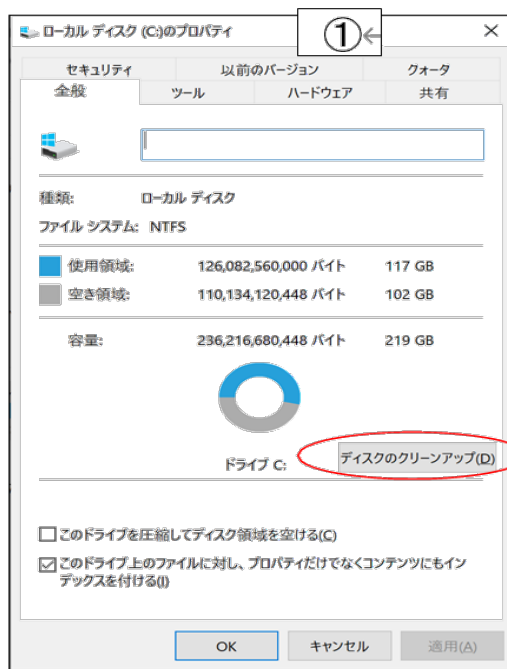
2) メールの整理 送信ボックスおよび受信ボックスのいらないメールは削除ボタンまたは[X]を押す。削除済みボックスの上で右クリックし「削除済みフォルダを空にする」を選択して左クリック。

3) ディスクをきれいにする

Win10

①「エクスプローラ」を開き「PC」を選択→「ローカルディスクC:」を右クリック→「プロパティ」を選択→「全般」タブの「ディスクのクリーンアップ」を選択

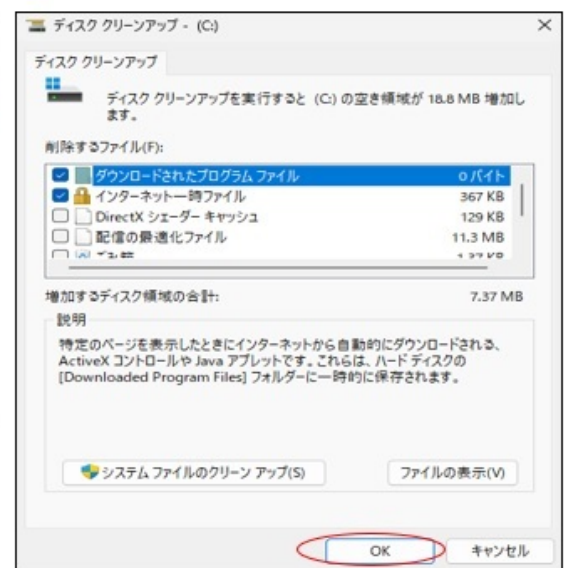
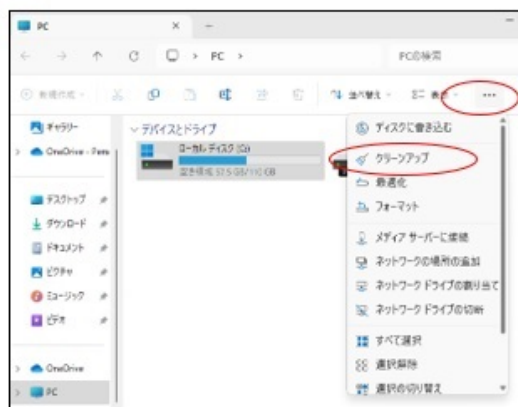
②「ディスククリーンアップ」のOKを実行



Win11

①「エクスプローラ」を開き「PC」を選択→「ローカルディスクC:」を指定→右上「…」をクリック→「クリーンアップ」を選択

②「ディスククリーンアップ」のOKを実行



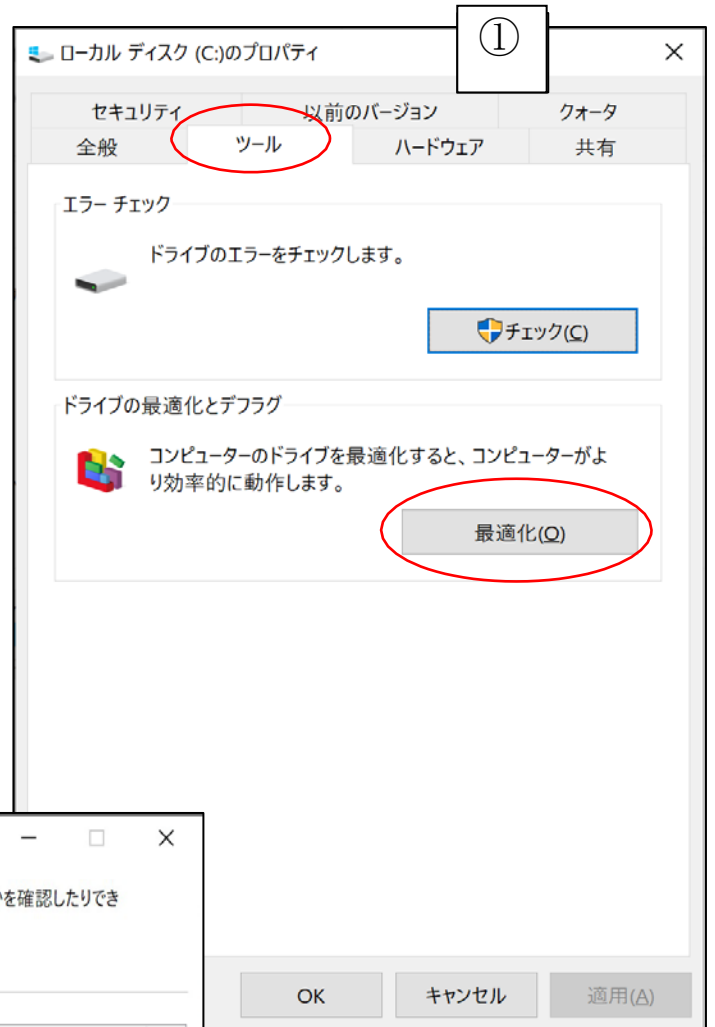
4) ディスクをきれいにして実行を速くする。

Win10

- ①「エクスプローラー」を開いて「PC」を選択→「ローカルディスクC:」を右クリック→「プロパティ」を選択→「ローカルディスクC:」を右クリック→「プロパティ」を選択→「ツール」タブの「最適化」を選択。
- ②「ドライブの最適化」画面が開くので「分析」を選択
- ③「分析が完了しました。最適化してください」と表示されたら「最適化」をクリックする。
(備考:断片化率が10%以内の場合は「最適化」の必要はありません)

Win11

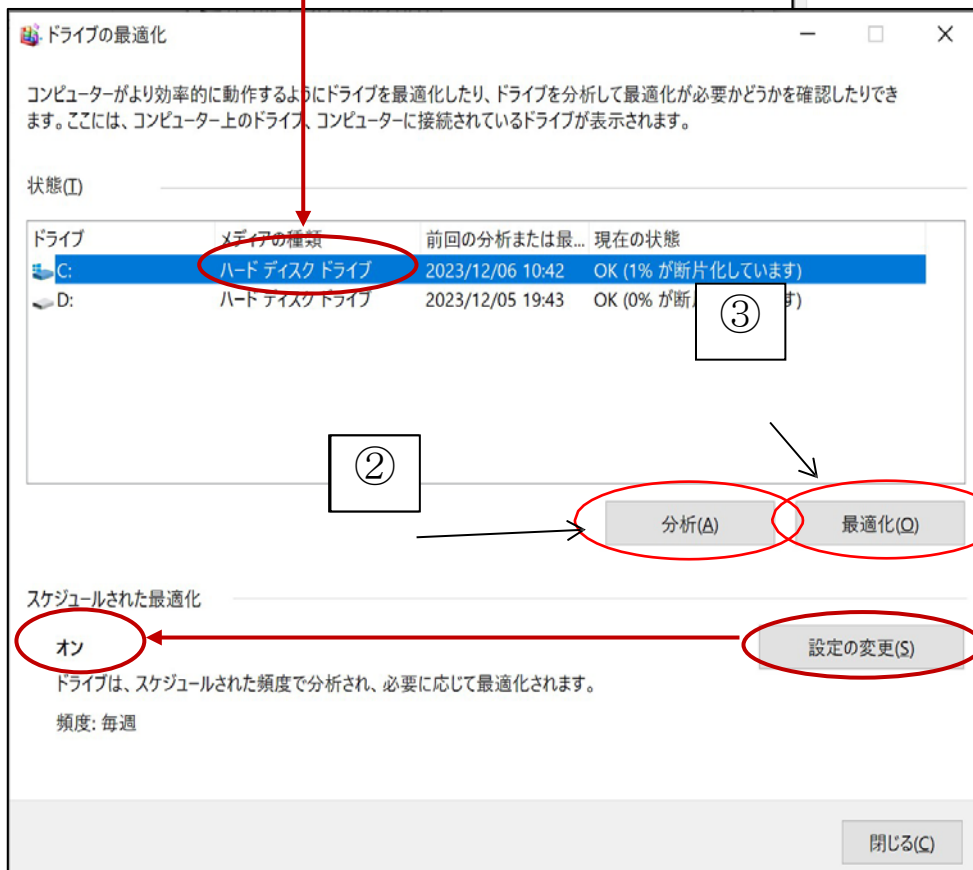
- ①「エクスプローラ」を開き「PC」を選択→「ローカルディスクC:」を指定→右上「…」をクリック→「最適化」を選択
- ②「最適化」をクリックする。



【注意】

最適化には、数時間必要なため途中で止めるか、一晩中動作させておく(ハードディスクドライブのみ)。

SSD 化された PC は必要ありません。(ソリッドステートドライブ)

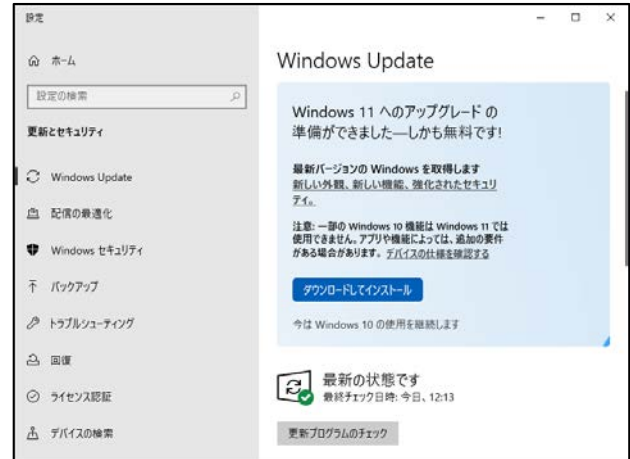


※ソリッドステートドライブ (SSD) は、「設定の変更」で最適化を「オフ」にする。オンのままだとSSDの寿命を短くする

Windows11 へのアップグレード方法

2025 年 10 月 14 日にサポート終了(その後も使用は可能ですが使用を控える)

1. システム条件を満足しているパソコン(概ね 2018 年以降のパソコン)
 - ① 「 Windows Update 」のページに「 Windows 11 へのアップグレードの準備ができました 」と表示されます。
 - ② 「ダウンロードしてインストール」をクリックしてインストール。
2. システム条件を満足していないパソコン(概ね 2018 年以前のパソコン)



色々な方法がありますが、「サーバーと認識させてインストール」がお勧めユーチューブを見ましょう。

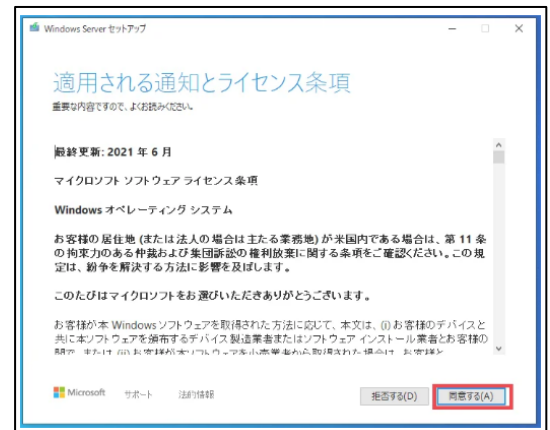
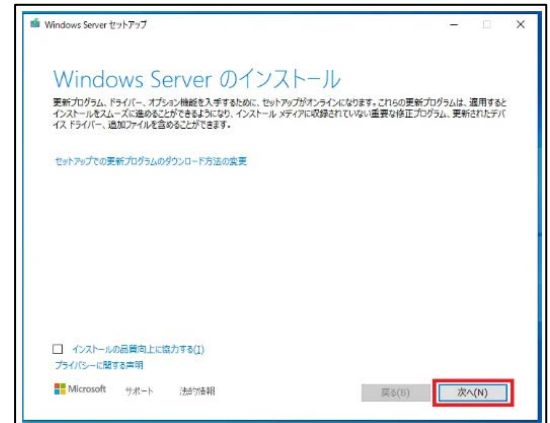
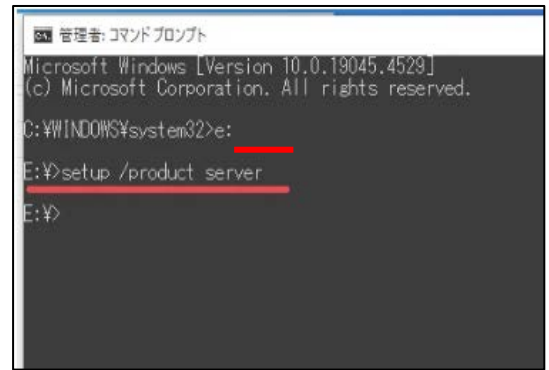
<https://www.youtube.com/watch?v=LugVYvaG1ql>

- ① 作業手順
 - ・Win11 ISO をダウンロード
 - ・コマンドプロンプトを使ってインストール の2つ
- ② Win11 の ISO ファイルをダウンロードする「windows11 iso ダウンロード」で検索
 - ・「windows11 iso ダウンロード」で検索
 - ・「Windows11 ティスクイメージ (ISO) をダウンロードする」
 - ・「Windows11 (multi-edition ISO)」を選択→ ダウンロード
 - ・少し読み込んだら言語の選択が出るので、「日本語」を選択→ 確認

- ③ コマンドプロンプトを使ってインストール
 - ・ダウンロードが終わったら ISO ファイルをダブルクリック → 開く
 - ・これでドライブにマウントされ、どのドライブにマウントされてるか確認。(PC を起動して確認。
 - ・スタート横にある虫眼鏡「検索アプリ」→ 「cmd」と入力する
 - ・コマンドプロンプトが表示されるので右クリック→ 管理者として実行
 - ・ユーザーアカウント制御が出るので「はい」



- ・マウントされたドライブを指定
- ・Eドライブは「 E: 」と入力して Enter。
(Dドライブの人は「 D: 」と入力)
- ・「 setup /product server 」と入力して Enter
- ・すると少し読み込んだ後に「Windows Server
のインストール」が起動
- ・Windows Server となっておりますが、気にせず次へ
- ・ライセンス条項で「同意する」
- ・引き継ぐ項目を選択(そのままが良い)
- ・インストールの準備が完了したら「インストール」
- ・インストールが始まり、何度か再起動も入る
(約 1 時間と少し時間がかかります)
- ・最後にWindows Updateをかけて最新の状態
にして終了です。



他にも

- ・インストール ISO の「 appraiserres.dll 」ファイルを変更する方法
- ・フリーソフトを使ってシステム要件回避したインストール USB メモリを作る方法
- ・レジストリを変更する方法 などもあります。

